airboard

取扱説明書

エアボード SUP シリーズ

AIR BOARD STAND UP PADDLE BOARD SERIES

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書（以下「本説明書」といいます）は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用の前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。
ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものです。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。
なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

本製品は空気を入れるだけで簡単に組み立てが出来る水上用のスタンドアップパドルボード（SUP）です。
空気を抜くと、コンパクトに折りたためます。

■各モデルの特徴

ファン SUP

用途
- オールラウンド
- ファミリー向け
- 湖や池など向け

特長
- 固定式フィン x2 本
- 着脱式フィン x1 本
- ストレートライン ドロップステッチ構造
- 滑りにくい EVA デッキ

同梱品
- 本体
- ポンプ
- 収納バッグ
- パドル
- リペアシート
- 荷物固定用コード（装着済み）

トラベル SUP

用途
- 高い安定性
- 緩やかな川や海や湖向け

特長
- 固定式フィン x3 本
- ドット ドロップステッチ構造
- 荷物固定用リング
- 滑りにくい EVA デッキ

同梱品
- 本体
- ポンプ
- 収納バッグ
- リペアシート
- 荷物固定用コード（装着済み）
※パドルは付属していません

シャーク SUP 11.2

用途
- 高速ライドおよびツーリング用
- 海や湖向け

特長
- US-BOX 規格の着脱式フィン x1 本
- ドット ドロップステッチ構造
- 荷物固定用リング
- 滑りにくい EVA デッキ

同梱品
- 本体
- ポンプ
- 収納バッグ
- リペアシート
- 荷物固定用コード（装着済み）
※パドルは付属していません

■ 保管方法

○完全に本製品を膨らませた状態で長期間保管しないでください。安全に保管するには、半分程度まで空気を抜いてください。

■ 廃棄方法

○廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。
製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。
なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

○本製品の誤った使用方法によるもの　○間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
○乱暴な取り扱いによるもの　○その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ 仕様・サイズ

品　　番	1830600	1830603	1830604
品　　名	エアボード ファンSUP	エアボード トラベルSUP	エアボード シャークSUP 11.2
適合体重	～100kg	～140kg	～90kg
本体容量	220L	260L	235L
本体サイズ	334x76x14.5cm	290x84x15cm	340x74x15cm
本体重量	8.9kg	11.1kg	11.1kg
適正圧力	0.6-0.8 bar（9-12 psi）	0.8-1.2 bar（12-18 psi）	0.8-1.2 bar（12-18 psi）

【素材（共通）】ポリエステル・塩化ビニール

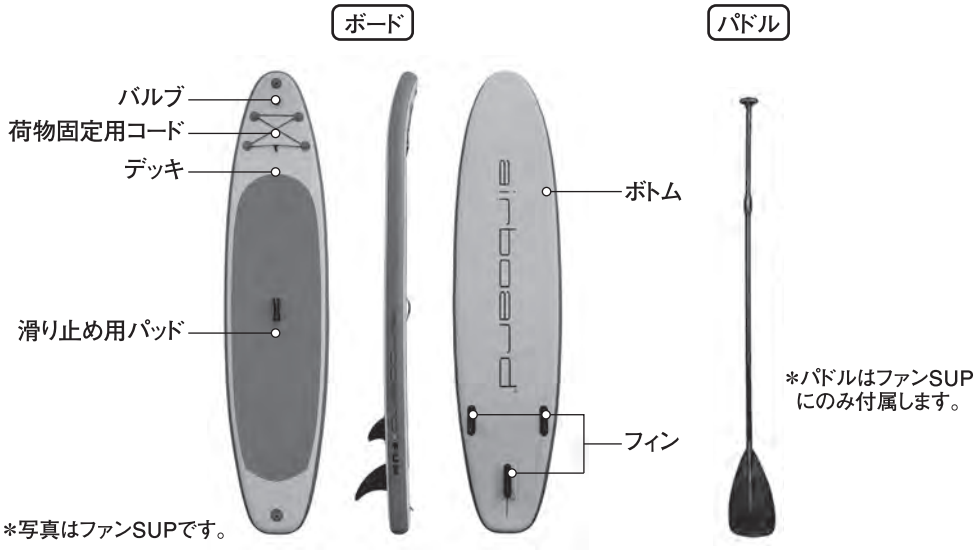
■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

株式会社モンベル　本　社　〒550-0013 大阪市西区新町 2-2-2　Tel. 06-6531-3544　フリーコール：　0088-22-0031
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで　モンベルホームページ　http://www.montbell.jp

07-298-1404

■ 各部の名称



■ 安全上の注意 必ずお読みください

保護者の方へ

●お子さまがご使用になる際は、保護者の方が本説明書をよくお読みになり、お子さまが理解できるようにご説明ください。

●本製品は適合体重が設定されていますが、適合範囲内でも操作の出来ないお子さまは絶対に使用しないでください。障害を負ったり、事故のおそれがあります。

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

○スタンドアップパドルボードは、場合によっては使用者や周囲の人を危険に陥れたり、死傷事故を誘発する可能性のあるスポーツです。本製品またはそれに係わる製品を使用する方は、傷害を負ったり、死亡する場合もあり得ることを理解しておかなければなりません。また、事故を防止するためにも、本製品を使用する前には必ず本説明書を熟読し、その指示に従ってください。

○本製品は製品の特性上、本体に強い負担がかかるような激しい使用方法には適しません。

○本製品は、鋭利な岩に当たり本体に強い衝撃を与えると破損します。このような行為は絶対にしないでください。

○風が強かったり波が高いときは使用しないでください。

○沿岸では、潮の干満や潮流のはやさも十分に考慮してください。湖、大河、沿岸等で使用する際、気象の変化により、思いもよらぬ突風、強風が吹く場合があります。人力に頼っている本製品の特性をよく理解し、無理せず安全にお使いください。

○飲酒や心身に影響を及ぼす薬品・薬物を使用して本製品を使用しないでください。障害を負ったり、事故のおそれがあります。

○必ず、ライフジャケット（救命胴衣、フローティングベスト）を着用してください。

○救急処置法と救急訓練を常に心掛け、それに必要な救急箱・救急道具等を携行してください。

○水かさが増している時のような悪条件下では本製品を使用しないでください。

○自分の能力以上の行動は謹んでください。

⚠ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

○空気が漏れている状態では絶対に使用しないでください。本来の性能が発揮できないおそれがあります。

○本製品を使用する際に、岩などがあるところではウオータースポーツ用ヘルメット、グローブ、エルボーパッド、ニーパッド、ウオーターシューズなどの保護するものを着用してください。着用しない場合、障害を負うおそれがあります。

○安全な場所で操作方法を十分に練習してから使用してください。操作に不慣れだと障害を負ったり、事故のおそれがあります。

○本製品は穏やかに流れている場所で使用できますが、流れが急な場所では使用しないでください。

○水深の浅い場所では使用しないでください。フィンが破損するおそれがあります。

○本製品はレジャー用です。救命ボートとしては使用しないでください。

○泳げない方は絶対に使用しないでください。

○しけの場合は、水流や渦の発生、障害物などの危険性が加わります。また、行ったことのないエリアでは必ず経験豊富なガイドと一緒に行動してください。

○本製品の適合体重以外の方は使用しないでください。障害を負ったり、事故、破損のおそれがあります。

○お子さまがご使用になる際は、保護者の方が本説明書をよくお読みになり、お子様が理解できるように説明し、使用方法を理解したかどうかを確認のうえ、必ず保護者の監視下でご使用ください。お子さま同士や、一人だけでの使用は絶対におやめください。

○本製品は水上で使用する目的で作られています。その他の目的（雪上など）では使用しないでください。障害を負ったり、事故、破損のおそれがあります。

○本製品は一人用です。複数の人数で使用しないでください。障害を負ったり、事故、破損のおそれがあります。

○本製品は、安全が確保された場所で使用してください。障害を負ったり、事故、破損のおそれがあります。

○本製品を原動機付きの乗り物で牽引しないでください。障害を負ったり、事故、破損のおそれがあります。

○本製品の改造はしないでください。乗艇・脱艇の妨げになる様な改造・艤装・積載をさけてください。障害を負ったり、事故、破損のおそれがあります。

○本製品を使用する前に本製品に合わせた講習を受けてください。

○一人でスタンドアップパドルボードを行わないでください。

○水温・気温が低い場合は天候に合わせた服装をしてください。身体を濡らしたまま放置した場合、危険な低体温症になるおそれがあります。

○毎回使用前に本製品を点検し、摩耗や破損の予兆がない事を確認してください。

○見知らぬ場所、不確かな場合は事前に調査してください。

○健康に問題のある方は、本製品の使用始める前に医師にご相談ください。

○本製品に荷物を積む場合は、艇の安定、操作性が損なわれない程度の量とバランスをよく考えて積んでください。一般的に、静水時にデッキが水没する程積載するのは危険ですのでおやめください。

⚠ 注意 人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

○標高の高い場所に移動する前に空気を入れないでください。過圧状態となり破損のおそれがあります。

○各ボードの適正圧力以上に空気を入れないでください。過圧状態となり破損のおそれがあります。

○空気を入れるには専用のポンプを使用してください。絶対にエアコンプレッサー、二酸化炭素ボンベ、高圧圧縮空気などは使用しないでください。

○陸上では直射日光や火などの熱に近づけないでください。過圧状態となり破損のおそれがあります。

○陸上で使用しない時は、少し空気を抜くか、日陰に置いてください。過圧状態となり破損のおそれがあります。

○ナイフ、岩などの鋭利なものや、40℃以上の熱に接触させないでください。破損のおそれがあります。

○正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。

○フィンを下にして本製品を置かないでください。フィンが破損するおそれがあります。

■ 使用前の点検

使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。
異常が見られた場合は使用しないでください。

□本体に傷や破れがないか　　□バルブは機能するか

■ 使用方法

ボードの組み立て方法

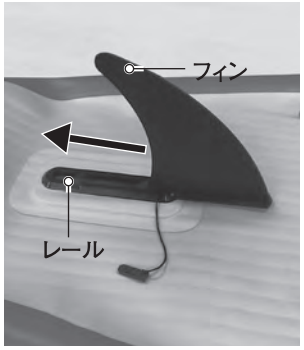
○フィンの取り付け方法（ファンSUP・シャークSUP11.2）

ボードに空気を入れる前にフィンを取り付けます。

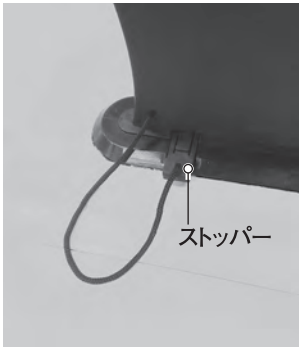
着脱式フィンはファンSUP、シャークSUP11.2に付属しています。（*トラベルSUPは固定式です。）

ファンSUP

固定フィンの保護用エアクッションを取り外します。



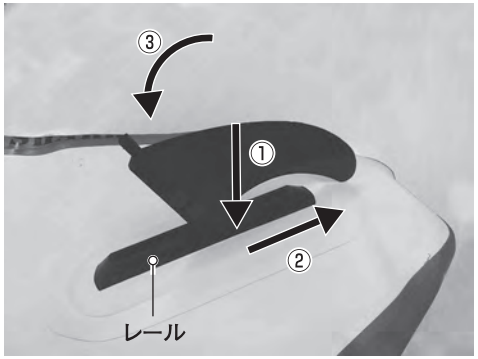
ボードのボトム側のレールにフィンを図のように差し込みます。



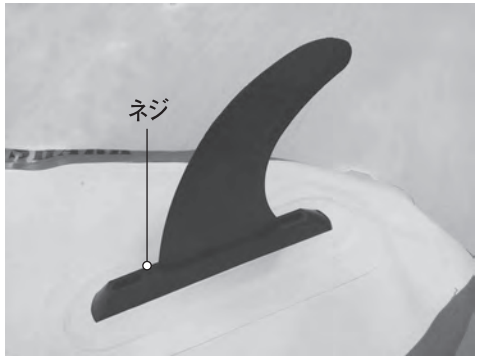
脱落用のストッパーを奥まで差し込みます。

> **⚠ 警告**　固定フィンの保護用エアクッションは搬送中のフィンを保護するためのものです。他の用途（浮力補助材等）には使用しないでください。

シャークSUP11.2



ボードのボトム側のレールにフィンを図のように差し込みます。



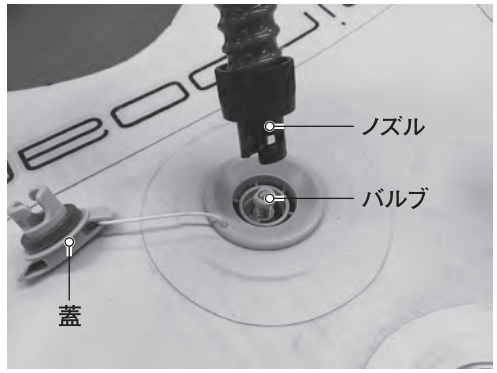
レールの奥までフィンが入っているのを確認してフィンのネジとレール内のナットを固定し、ボードに空気を入れてください（ネジとナットを紛失しないようにご注意ください）。

○空気の入れ方

❶付属のハンドポンプに圧力計、ホースを接続して組み立てます。

❷ボードのバルブの蓋を開き、ハンドポンプのノズルを挿して指定の適正圧力になるまで空気を入れます（右図参照）。

❸空気が入ったらバルブの蓋を閉めてください。



適正圧力

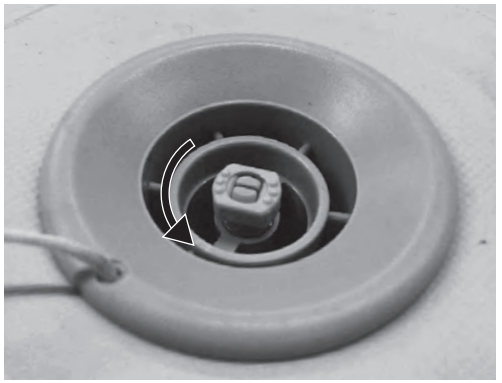
・トラベルSUP ・シャークSUP11.2	・ファンSUP
0.8-1.2bar（12-18psi）	0.6-0.8bar（9-12psi）

バルブの操作方法

空気を入れる時

バルブの中央を押し込みながら、時計回りに回します。

空気を抜く時



バルブの中央を押し込みながら、反時計回りに回します。

⚠ 注意

○空気が少ないと本体が適切に膨らまないだけでなく、本体の剛性が落ち、漕行するのに危険な状態になります。

○空気を入れすぎると太陽光などでさらに空気が膨張しバースト（破裂）することがあります。

○バルブ内にある砂やゴミを取り除いてから空気を入れてください。

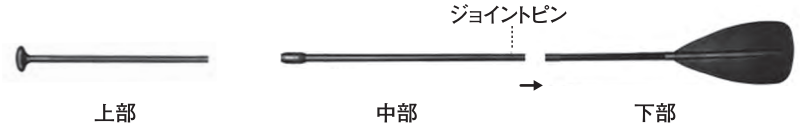
○バルブの蓋は必ず閉めて使用してください。蓋を開けたまま使用するとバルブ内に水、砂などの異物が入りバルブの機能を低下させる原因になります。

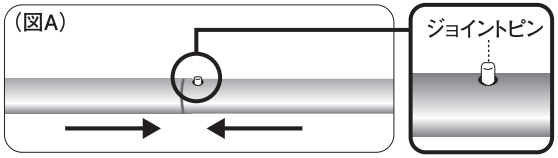
○付属のバルブレンチを使用してバルブ本体が絞まっているか必ず確認してください。

○**パドルの組み立て方法**（ファンSUP）

パドルはファンSUPに付属しています。（トラベルSUP、シャークSUPには付属していません）

❶中部と下部をつなげます。その際、ジョイントピンが確実に出ていることをお確かめください（図A）。





⚠ 注意

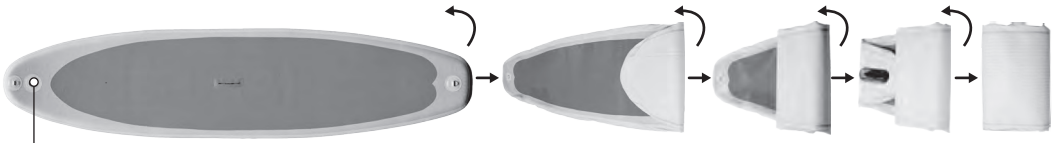
ジョイントピンが確実に出ていないとパドリング中にパドルが抜け落ちるおそれがあります。（図B）

❷上部と中部をつなげます。その際、長さ調節パーツのレバーを引き上げて上部側の穴にピンを確実に入れて固定してください。

上部と中部の接続部分の長さを調節することでパドルの長さを変えることが出来ます。

○**ボードの収納方法**

バルブを開け、ボード内の空気を押し出すように空気を抜きながら丸めて収納袋に収納します。



＊写真はファンSUPです。

■ 生地の修理方法

※付属のリペアシート以外の修理用品はお客様でご用意してください。

※接着剤は市販の「ポリエステル、塩化ビニール用接着剤」を使用してください。

1.小さな破れの場合

①修理をしようとする面の土、ゴミ、油等の汚れを、ベンジンを含ませたウエスで落としておきます。シンナーは本製品を痛めるので使用しないでください。

②本製品の接着面をサンドペーパー＃100で研磨して粗くします。（大きさは③のリペアシートの大きさに合わせて下さい。）その後もう一度ベンジンを含ませたウエスで油分を取り除きます。

③本製品の穴、破れの大きさにあわせて付属のリペアシートをカットします。大きさは穴、破れに対して＋20mm程度を目安にします（下図参照）。

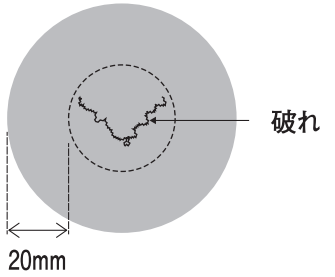
④リペアシートの接着面をサンドペーパー＃100で研磨して粗らくして、ベンジンで油分を取り除きます。

⑤リペアシートの大きさより5mm程度大きく本製品をマスキングテープで囲います。

⑥接着剤を本製品とリペアシートに均一に塗布し、それぞれを圧着します。圧着し終えてからマスキングテープをはがします。

※接着剤の取扱いは接着剤に付属の説明書をお読みください。

※「1.小さな破れの場合」以上の大きな破れの修理は、下記の（株）モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。



2.ピンホール（針穴）の場合

目視できるような破れがないにも関わらず、緩やかに空気が抜ける場合はごく小さなピンホール（針穴）が開いている可能性があります（針穴が開いていなくても温度変化により本製品の空気が収縮する場合もあります）。

①空気を入れ、空気の漏れる音が出ていないかチェックしてください。

②穴が目視できない場合は、石鹸水をスプレーするか、石鹸水を含んだスポンジで本体を拭き、気泡が出ている場所を特定します。

③穴を発見出来たら「1.小さな破れの場合」と同じ要領で修理します。

④穴を発見出来たら、石鹸水を完全に取り除き、「1.小さな破れの場合」と同じ要領で修理します。

■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。
使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

ボード本体

○本製品の汚れは、柔らかいスポンジやブラシ等で水洗いします。スチールたわし等は本製品が傷つきますので使用しないでください。またシンナー等の溶剤は本製品を傷めますので使用しないでください。洗浄後は十分に乾燥させてから収納してください。乾燥が不十分な場合はカビが発生するおそれがあります。

パドル

○ご使用後はパドルを分割し、汚れをよく落とし、真水で洗って乾燥させてください。

○パドルを海水で使用し長期間組み立てたままにしておくと塩分が結晶化してジョイント部分が固着するおそれがありますので、海での使用後はパドル全体を真水で十分に洗い、塩分を取り除いてください。

○パドルを繰り返し使用していくとジョイント部分が硬くなることがあります。その際は市販のシリコンスプレーをジョイント部分のみに塗布してください。